

東海第二発電所 耐震, 強度, 津波に係る論点と説明スケジュール

No.	耐震, 強度及び津波に係る論点等	区分		説明する工認添付資料/補足説明資料				説明可能時期																備考										
		工認スケジュール 審査会合 提示事項	許可ヒアリング からの申し 送り事項	発電用 原子炉 施設区分	工認添付資料		補足説明資料		平成30年1月				平成30年2月				平成30年3月				平成30年4月				平成30年5月									
					番号	図書	番号	図書	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q		4Q	1Q	2Q	3Q	4Q					
1	動的機能保持評価におけるJEAG適用外機器の耐震評価結果	○	○	施設共通 (健全性)	V-2	耐震性に関する説明書	補足-360	機電分耐震計算書の補足について (動的機能維持詳細評価について)																									V-2-2-1-9 機能維持の基本方針 において説明	
2	弁の高周波数領域までの評価結果	○	○	施設共通 (健全性)	V-2	耐震性に関する説明書	補足-360	機電分耐震計算書の補足について (動的機能維持詳細評価について)								▽	方針													▽	結果		各計算書において結果を説明	
3	地震による疲れ解析に用いる等価繰返し回数の妥当性		○	施設共通 (健全性)	V-2	耐震性に関する説明書	補足-342	耐震評価対象の網羅性, 既工認との手法の相違点の整理について (耐震評価における等価繰返し回数の妥当性確認について)								▽																		
4	機器・配管系評価に用いる設計用床応答曲線の作成方針		○	施設共通 (健全性)	V-2	耐震性に関する説明書	補足-360	耐震評価対象の網羅性, 既工認との手法の相違点の整理について (設計用床応答曲線の作成方法及び適用方法)								▽																		
5	追加地質調査結果を踏まえた地盤の液化強度の信頼性及び代表性について	○	○	施設共通 (耐震)	V-2	耐震性に関する説明書	補足-341	地盤の支持性能について								▽																		
6	使用済燃料乾式貯蔵建屋等の地震観測記録の考察(原子炉建屋含む)	○	○	施設共通 (耐震) 【建築】	V-2	耐震性に関する説明書	補足-370	建物・構築物の地震応答解析についての補足説明資料				▽	原子炉建屋																					
					V-2-2	耐震設計上重要な設備を設置する施設の耐震性についての計算書																												
					V-2-2-1	原子炉建屋の地震応答計算書																												
					V-2-2-4	使用済燃料乾式貯蔵建屋の地震応答計算書																												
7	スタンドパイプの極限解析の保守性確認のための試験結果	○	○	施設共通 (耐震) 【機器】	V-2	耐震性に関する説明書	補足-360	機電分耐震計算書の補足について (炉内構築物の耐震安全性評価について)								▽																		
					V-2-3	原子炉本体の耐震性に関する説明書																												
					V-2-3-4	原子炉圧力容器の耐震性についての計算書																												
					V-2-3-4-4	原子炉圧力容器内部構築物の耐震性についての計算書																												
					V-2-3-4-4-3	気水分離器及びスタンドパイプの耐震性についての計算書																												
8	スタンドパイプの極限解析に用いる解析モデルの妥当性	○	○	施設共通 (耐震) 【機器】	V-2	耐震性に関する説明書	補足-360	機電分耐震計算書の補足について (炉内構築物の耐震安全性評価について)																										
					V-2-3	原子炉本体の耐震性に関する説明書																												
					V-2-3-4	原子炉圧力容器の耐震性についての計算書																												
					V-2-3-4-4	原子炉圧力容器内部構築物の耐震性についての計算書																												
					V-2-3-4-4-3	気水分離器及びスタンドパイプの耐震性についての計算書																												
9	建屋機器連成解析モデルに適用する時刻歴応答解析に対するばらつき等に考慮		○	施設共通 (耐震) 【機器】	V-2	耐震性に関する説明書	補足-360	機電分耐震計算書の補足について (建屋-機器連成解析モデルの時刻歴応答解析における振幅マージンについて)								▽																		
					V-2-3	原子炉本体の耐震性に関する説明書																												
					V-2-3-2	炉心, 原子炉圧力容器及び圧力容器内部構築物並びに原子炉本体の基礎の地震応答計算書																												
10	先行適用実績と構造が異なる原子炉格納容器を構成する各評価項目についての耐震評価方針等		○	施設共通 (耐震) 【機器】	V-2	耐震性に関する説明書	補足-342	耐震評価対象の網羅性, 既工認との手法の相違点の整理について (原子炉格納容器の耐震安全性評価について)																									平成30年2月3Q から随時ご説明	
					V-2-9	原子炉格納容器の耐震性についての説明書																												
					V-2-9-1	原子炉格納施設の耐震計算結果																												
11	耐震既工認との手法の相違点		○	施設共通 (耐震) 【共通】	V-2	耐震性に関する説明書	補足-342	耐震評価対象の網羅性, 既工認との手法の相違点の整理について								▽																	平成30年2月1Q から随時ご説明)	
					V-2-1	耐震設計の基本方針																												
12	水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せ		○	施設共通 (耐震) 【共通】	V-2	耐震性に関する説明書	補足-347	水平2方向及び鉛直方向の適切な組合せに関する検討について																									平成30年3月4Q から随時ご説明)	
					V-2-12	水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果																												

東海第二発電所 耐震, 強度, 津波に係る論点と説明スケジュール

No.	耐震, 強度及び津波に係る論点等	区分		説明する工認添付資料/補足説明資料				説明可能時期																				備考							
		工認スケジュール 審査会合 提示事項	許可ヒア リングか らの申し 送り事項	発電用 原子炉 施設区分	工認添付資料		補足説明資料		平成30年1月				平成30年2月				平成30年3月				平成30年4月				平成30年5月										
					番号	図書	番号	図書	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q		4Q						
13	下位クラス施設への波及的影響の検討		○	施設共通 (耐震) 【共通】	V-2	耐震性に関する説明書	補足-344	下位クラス施設の波及的影響の検討について																										平成30年2月4Q から随時ご説明	
14	防潮堤設置ルート変更後の遡上津波の流速, 浸水深	○	○	施設共通 (自然現象)	V-1	説明書	補足-60	発電用原子炉施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書 1.入力津波の評価																											
15	鋼製防護壁止水機構の地震時の追従性に係る実証試験結果	○	○	施設共通 (自然現象)	V-1	説明書	補足-60	発電用原子炉施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書 6.浸水防護施設に関する補足説明資料 6.1 鋼製防護壁に関する補足説明									▽試験計画																	▽ 実規模試験結果	
16	放水路ゲートの閉止機構の設計(多重性, 多様性, 耐震性)		○	施設共通 (自然現象)	V-1	説明書	補足-60	発電用原子炉施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書 6.浸水防護施設に関する補足説明資料 6.6 放水路ゲートに関する補足説明													▽多重性, 多様性													▽ 耐震性	
17	漂流物衝突荷重算定式の適用性		○	施設共通 (自然現象)	V-1	説明書	補足-60	発電用原子炉施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書 4.漂流物に関する考慮事項 4.3 漂流物の衝突荷重算定の適用性について																											